

事業所名

放課後等デイサービス ピースセカンド

支援プログラム

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念		共に生きる、暮らしをつくるをコンセプトに、子どもたち一人ひとりの笑顔が溢れる社会づくり、共生社会の実現を目指している。										
支援方針		放課後等デイサービス ピースセカンドでは、一人ひとりに寄り添い伴走型の支援を行っている。子どもたちの安心や安全というところの安定を土台にし、安全基地を作っている。子どもたちの安心感を土台を大切に、個々の事業所での取り組みを通し、こころの支援、発達支援を行い成長を伴走し、自信や自己肯定感を高めている。支援を積み重ねる中で、子どもたちの自立、社会で活躍できる大人になることを目標としている。										
営業時間		平日	13	時	0	分から	22	時	0	分まで	送迎実施の有無	なし（一部利用者の支援上、実施する場合あり）
		土曜	9	時	0	分から	18	時	0	分まで		
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	健康や生活に留意し、安心感や居場所を大切にした支援を行う。 健康管理：来所時の検温や消毒、体調チェックなどを行う。 生活支援：生活リズムの変化がないかなどチェックを行う。										
	運動・感覚	運動や感覚統合などを通して支援を行う。 運動：体験活動や外出活動を通して発達を伴走する。 感覚統合：感覚刺激に対する能力の支援。学習や知育ゲームなどを通じた活動、クッキング、アート、イラスト、外出活動などを通して発達を伴走する。										
	認知・行動	認知発達や行動や管理などを通して支援を行う。 認知発達：記憶、注意、思考プロセスを促進する活動や学習支援などを通して発達を伴走する。 行動や管理：適切な行動を促すための支援、学習支援における計画や実行を通して発達を伴走する。										
	言語 コミュニケーション	言語スキルやコミュニケーションを通して支援を行う。 言語スキル：話す、聞く、読む、書く能力の支援。学習支援などを通して発達を伴走する。 コミュニケーション：他者との効果的なコミュニケーション方法を学ぶ。活動やお話を通して発達を伴走する。										
	人間関係 社会性	こころや気持ちの安定を図り、気持ちの表出や相談等の支援を行う。 社会的スキル：自己認識や自己管理など活動やお話を通して発達を伴走する。 感情表現、理解と共感：感情を健康的に表現する方法と、他者の感情を理解する能力の育成、相談やカウンセリングなどを通して発達を伴走する。										
家族支援		ご家庭への訪問や事業所内での相談等、必要に応じて関係機関等との連携を通じた支援を行なう。話しやすい環境や雰囲気を作っていく。						移行支援		本人の安心感を大切に、将来的に地域での生活ができるように支援を行う。		
地域支援・地域連携		保護者の意向を確認し、関係機関への訪問や事業所内での相談等、必要に応じて関係機関等との連携を通じた支援を行なう。						職員の質の向上		定期的な研修の実施。		
主な行事等		農業や自然体験（田植え、流しそうめん、稲刈り、餅つき、果物狩りなど）、クッキング（季節に応じたもの）、地域のバザーや祭りへの参加、その他外出や体験企画など。										